
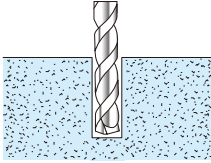
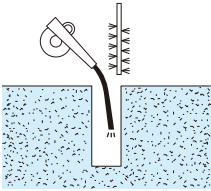
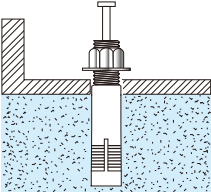
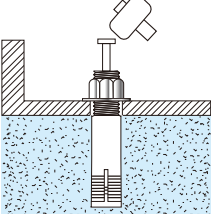
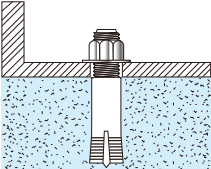


タイトアンカー 施工要領

施工手順		注意事項	概念図
墨出し	穿孔する位置の決定及び位置のマーキング。	<ul style="list-style-type: none"> ・図面及び管理者の指示に従い正確な位置をわかりやすくマークする。 ・マーキングが済んでいる場合は位置を確認する。 	
マーキング	アンカーサイズに適合したドリルを選定し穿孔深さをドリルにマーキングする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリル径及び穿孔深さは本カタログによる。 ・深さは穿孔機器の調整あるいはドリルにテープ又はマジックインキ等で確実にマークを付ける。 	 <p>マーキング</p>
穿孔	上記ドリルを用いて所定の位置に穿孔する。	<ul style="list-style-type: none"> ・施工面に直角に穿孔する。 ・墨出し位置に正確に施工する。 ・穿孔深さは埋め込み深さプラス外径程度深くする。 ・手指の保護のためグローブの着用を義務付ける。 	
孔内清掃	集塵機・ブロアーなどを使用して、孔内の切粉を除去する。	<ul style="list-style-type: none"> ・切粉が目に入らないようゴーグルの着用を義務付ける。 	
アンカー挿入	アンカーに座金・ナットを取付けて挿入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・埋め込み長さ・ねじ部の出を確認する(座金の下面から本体先端までの長さ及び施工面からのねじ部の長さ)。 ・取付け物の上から挿入する場合の埋込み長さ及び取付け面からのねじ長さを確認する。 ・アンカーの座面が施工面又は取付物面まで挿入する。 	
アンカー打込み	芯棒の頭部又は、頭部の段部が本体の頂部に接するまで、ハンマーを用いて芯棒を打込む。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンマーの重さはサイズに応じて適切なものを選ぶ。 ・手指の保護のためグローブの着用を義務付ける。 	
対象物セット	トルクレンチを用いて所定のトルクに締付けする。	<ul style="list-style-type: none"> ・締め付けに際してはトルクレンチの仕様書に従い締めすぎに注意すること。 	



ISO9001:2008・JIS Q 9001: 2008認証取得



エイ・ワイ・ファスナー株式会社
 大阪本社・東京営業所・福岡営業所
 一般社団法人 日本建築あと施工アンカー協会会員
 〒551-0021 大阪市大正区南恩加島6丁目17番19号
 TEL06-6555-1610 FAX06-6555-1670